

平成30年度 長崎県学力調査 数学 A問題

正 答 例

1 (1) 1 (2) $-2, -1, 0$
 $1, 2$ ※2は+2,
 1は+1でも
 可

2 (1) $4x + 3$ (2) イ

3 (1) イ (2) $x = 12$

4 (1) $\triangle OQR$ (2) 4π cm

※頂点の順序等は問わない。
 $\triangle ROQ$, 三角形QOR等
 でも可

5 (1) イ
 (2) (ア) 63π cm³ (イ) 60π cm²

6 (完答)
 (1) ① 面積 (※長方形の面積も可) ② 縦の長さ

(2) $y = 5x$ (3) 4

(4) $y = 8/x$

7 (1) 0.4 (2) 18.5 m ※ (1) は
 $\frac{2}{5}$, 0.40等でも可

平成30年度 長崎県学力調査 数学 B問題

正 答 例

1

(1)

2 3

(2)

5行目の数は、すべて5の倍数であるから、

(イ)は $(n-1)$ 列目の5行目の数なので、 $5(n-1)$ と表せる。

また、 n 列目の4行目の数は、 $(n-1)$ 列目の5行目の数より4大きい。

※解答は

① $5(n-1)$ と表されることと、

②4大きいことの2点を明記する。

したがって、 n 列目の4行目の数は $5(n-1)+4$ と表せる。

2

(1)

(正答の条件)

(a), または, (b)について記述しているもの

(a) グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5 cmではないこと。

(b) 24.5 cmは最頻値ではないこと。

正答例

・ 24.5 cmのサイズは分布の谷にあたるから、

・ 24.5 cmは最頻値ではないから、

・ 24.5 cmよりも26.0 cmの方が度数は大きいから、

24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切でない。

(2)

$$200 \times 0.15 \quad \text{または} \quad 200 \times \frac{1296}{8640} \quad 200 \times \frac{3}{20} \quad \text{等も正解}$$

3

線分ABの垂直二等分線を作図する。

次に、点Dから線分ABの垂直二等分線への垂線を作図する。

※同趣旨のものは正解

その交点が宝の場所である。